
2009年3月期
第2四半期決算説明会
2008年11月7日
株式会社ユタカ技研

ご説明内容

Ⅰ. 2009年3月期 第2四半期決算概況

Ⅱ. 2009年3月期 見通し

Ⅲ. その他 事業状況

2009年3月期
第2四半期決算概況

第2四半期 ＜連結＞

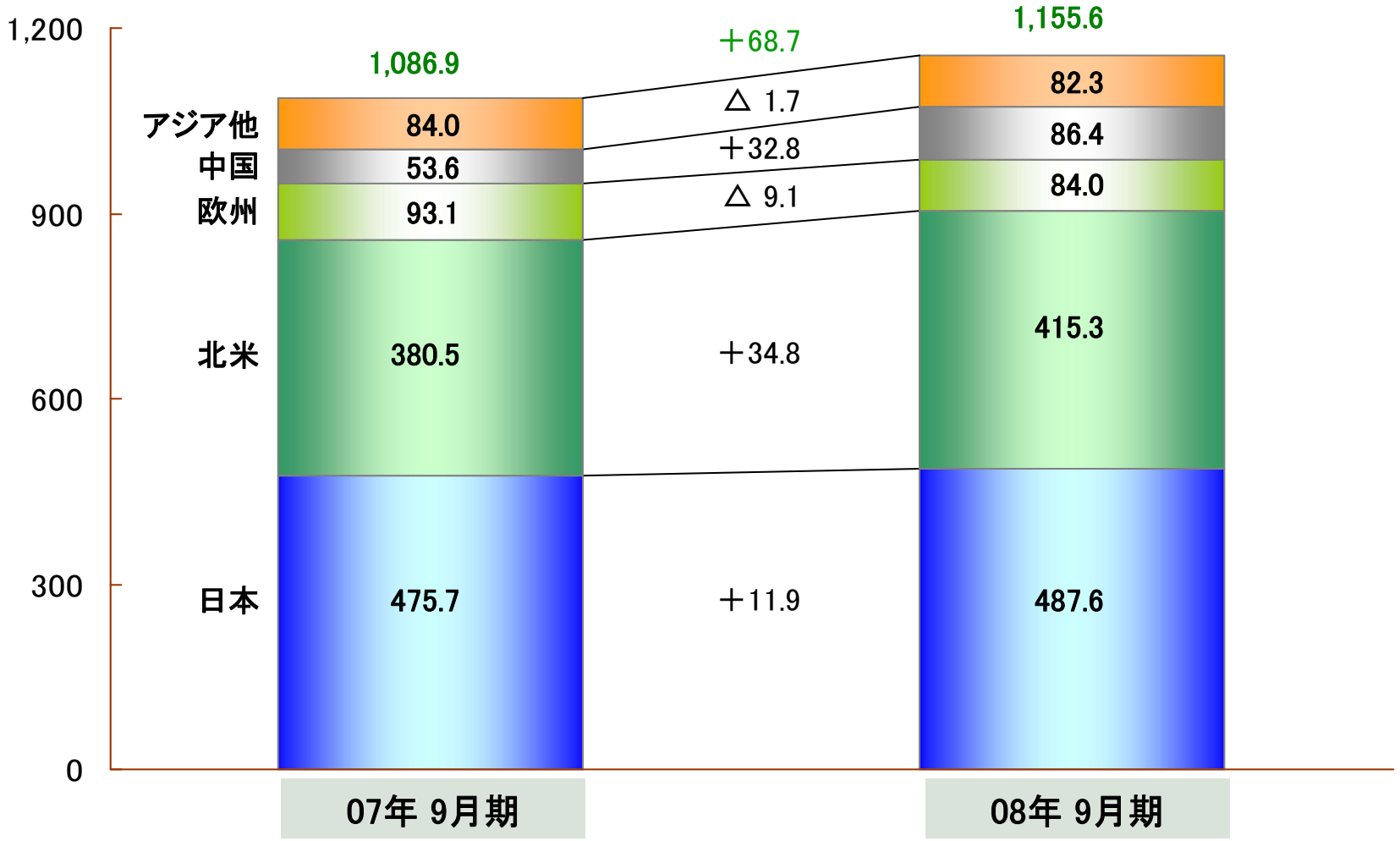
（単位：億円）

	07年 9月期	08年 9月期	前年同期比
売上高	1,086.9	1,155.6	6.3%
営業利益	40.3	33.5	△17.0%
経常利益	43.0	35.0	△18.5%
四半期純利益	25.9	16.8	△35.1%
1株当り四半期純利益	175.50円	113.98円	△35.1%
1株当り中間配当金	17.0円	19.0円	+2円
	($1=¥119)	($1=¥106)	

増収ながら減益

第2四半期 ＜連結＞地域別売上高

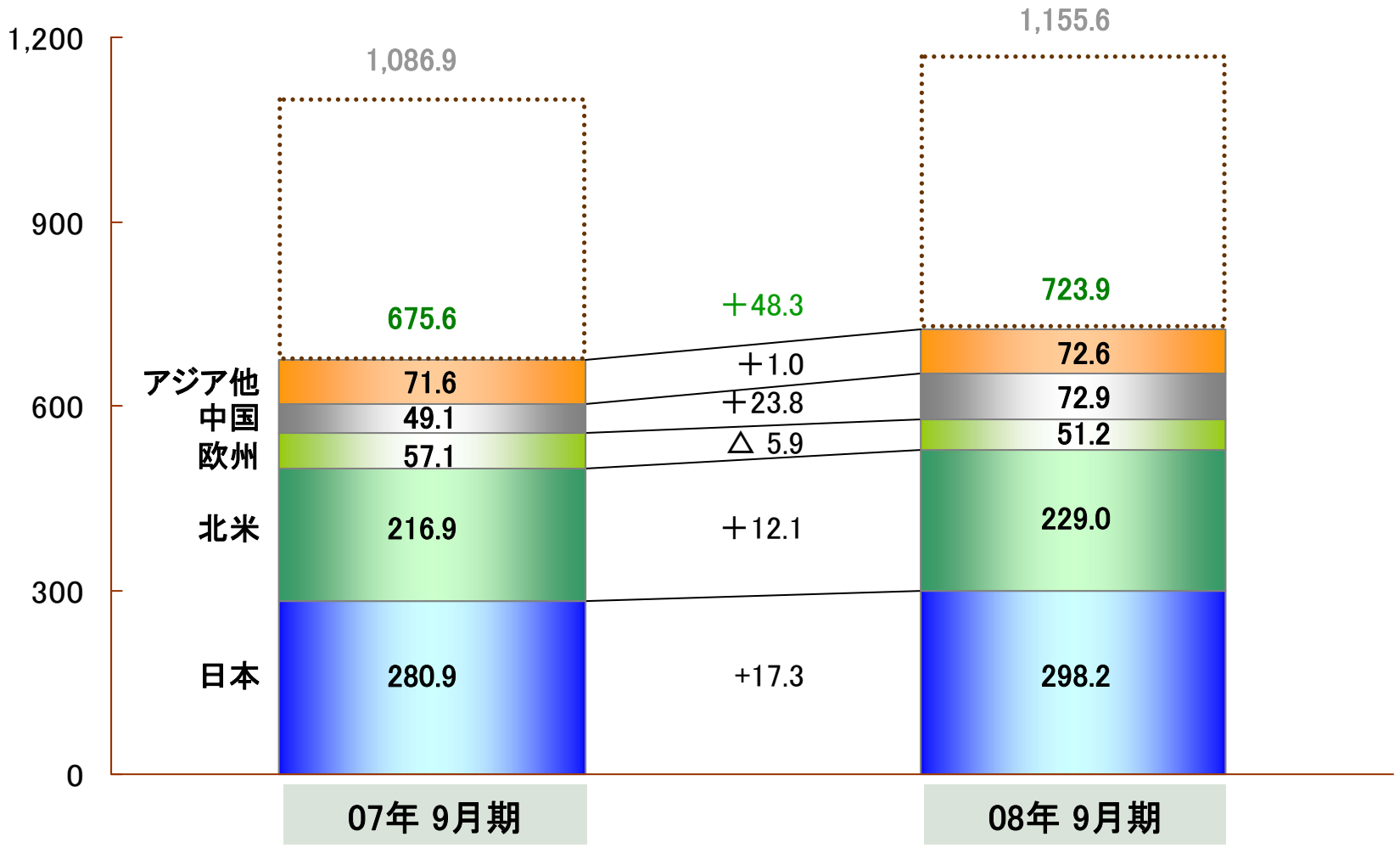
（単位：億円）



日本・北米・中国の増収により、全体も増収

第2四半期 ＜連結＞地域別売上高（キャタリスト抜き）

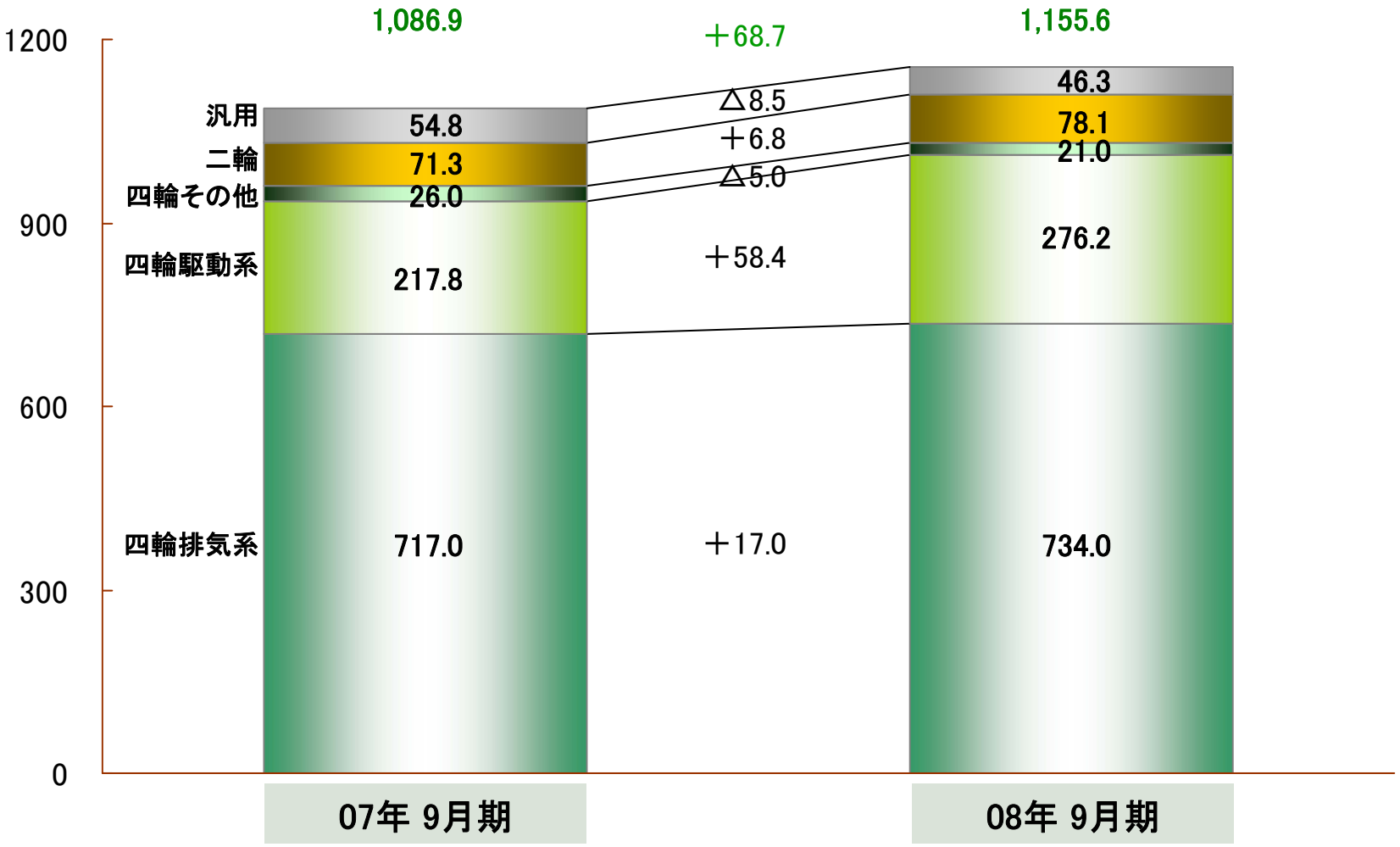
（単位：億円）



キャタリスト抜きでも、欧州を除いて増収

第2四半期 ＜連結＞製品別売上高

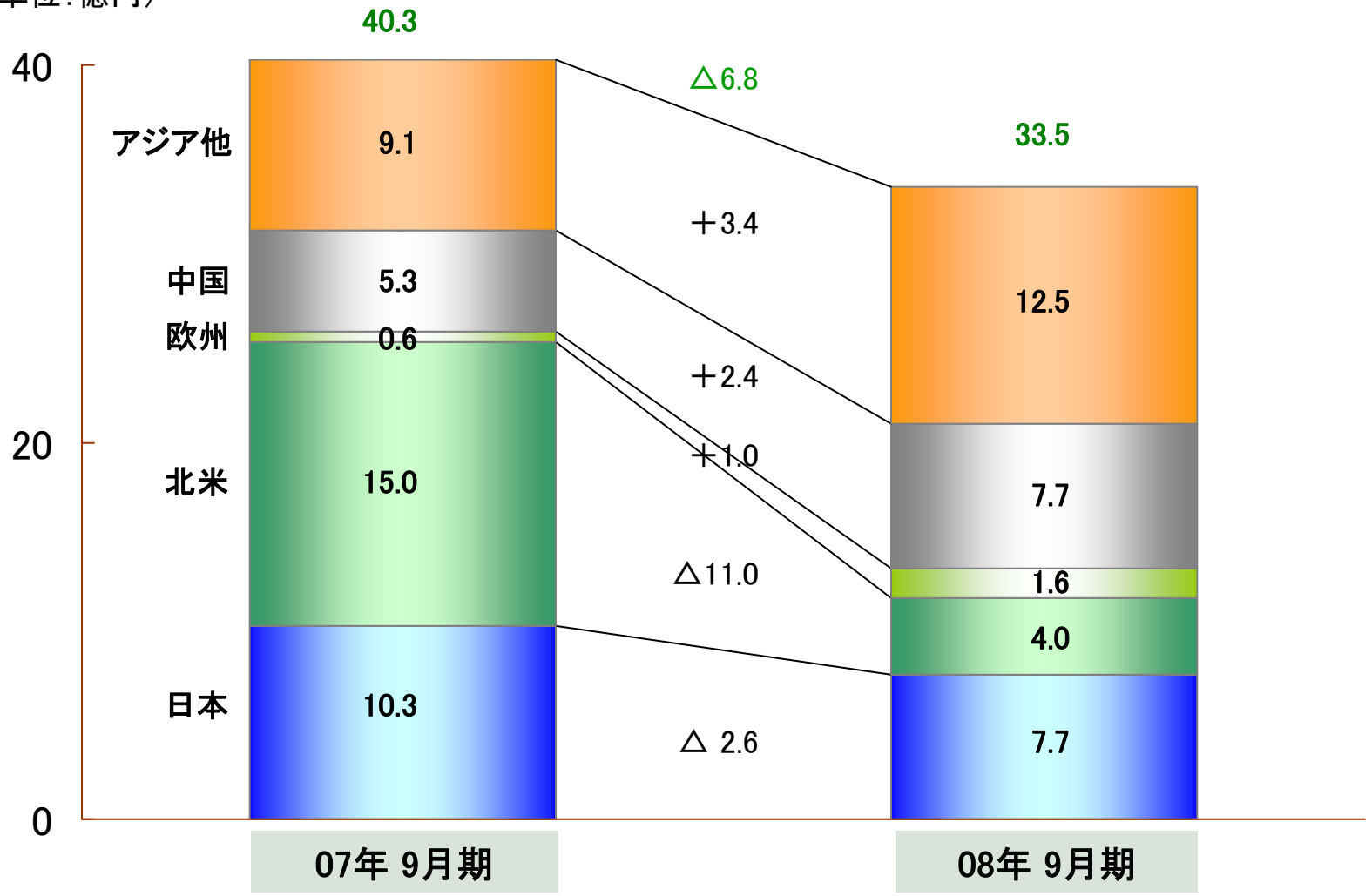
（単位：億円）



四輪駆動系は子会社化効果が寄与し大きく増収

第2四半期 ＜連結＞地域別営業利益

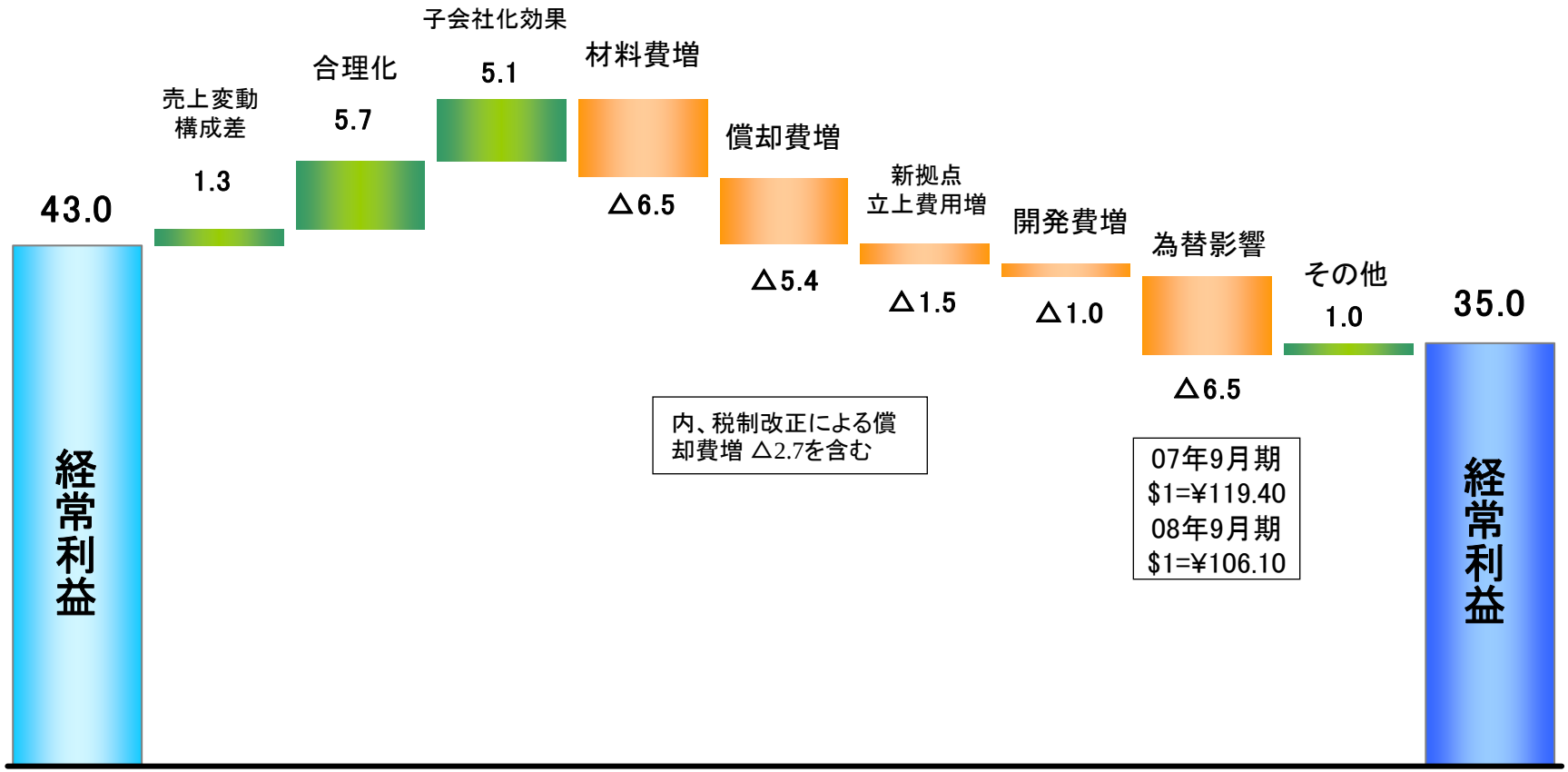
（単位：億円）



北米・日本の影響により、全体では減益

第2四半期 ＜連結＞経常利益 増減要因

（単位：億円）



材料費増・償却費増及び為替影響等で減益

2009年3月期
見通し

通期見通し ＜連結＞

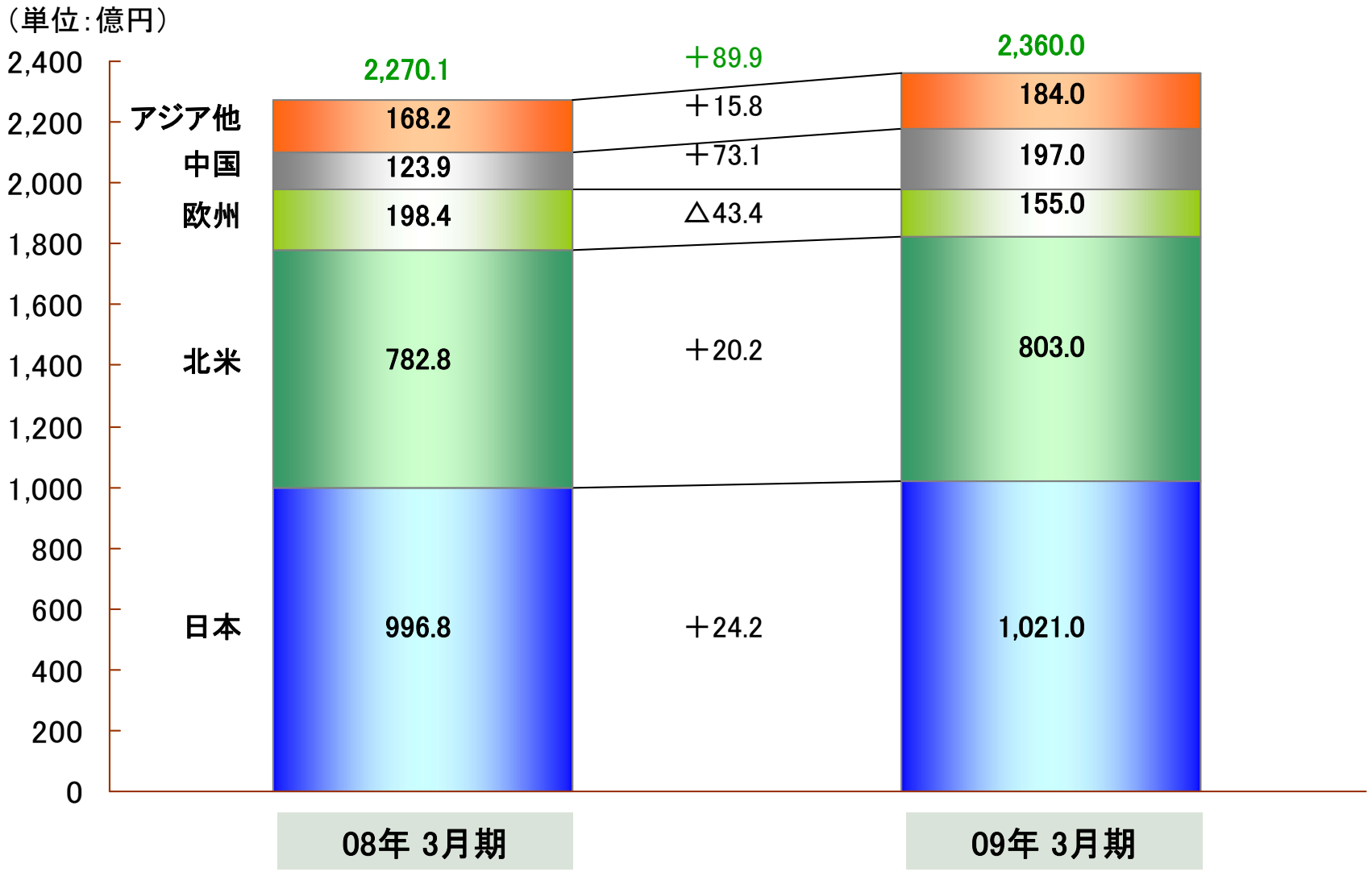
（単位：億円）

	08年 3月期	09年 3月期	前期比
売上高	2,270.1	2,360.0	4.0%
営業利益	87.5	66.0	△24.6%
経常利益	85.7	67.0	△21.9%
当期純利益	45.4	33.0	△27.4%
1株当り当期純利益	307.20円	222.91円	△27.4%
1株当り配当金	34.0円	38.0円	+4円

（$1=¥114）（上期$1=¥106 下期$1=¥100）

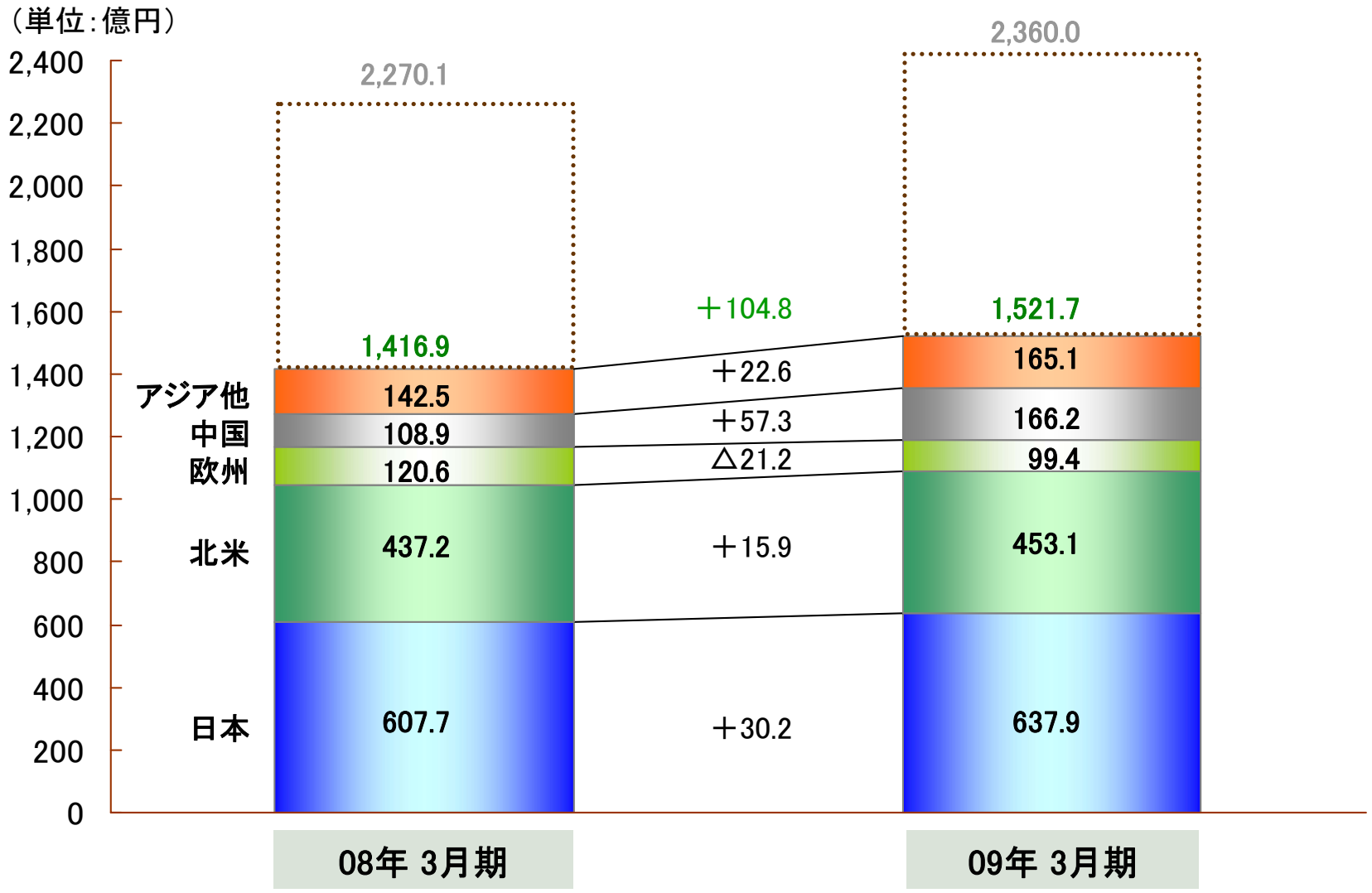
増収となるものの減益

通期見通し ＜連結＞地域別売上高



欧州地域を除いた全地域で増収

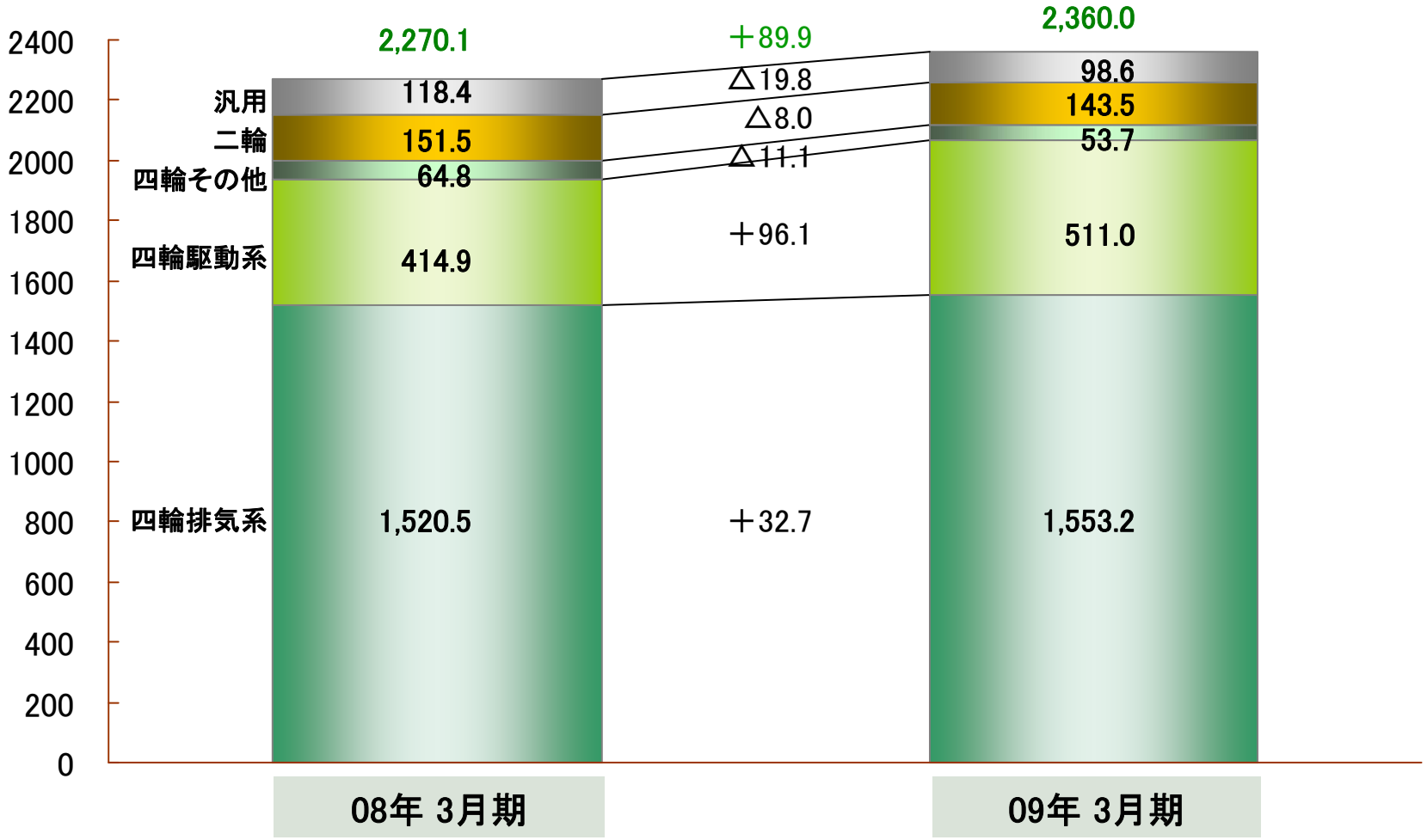
通期見通し ＜連結＞地域別売上高（キャタリスト抜き）



キャタリスト抜きでも欧州地域を除いた全地域で増収

通期見通し ＜連結＞製品別売上高

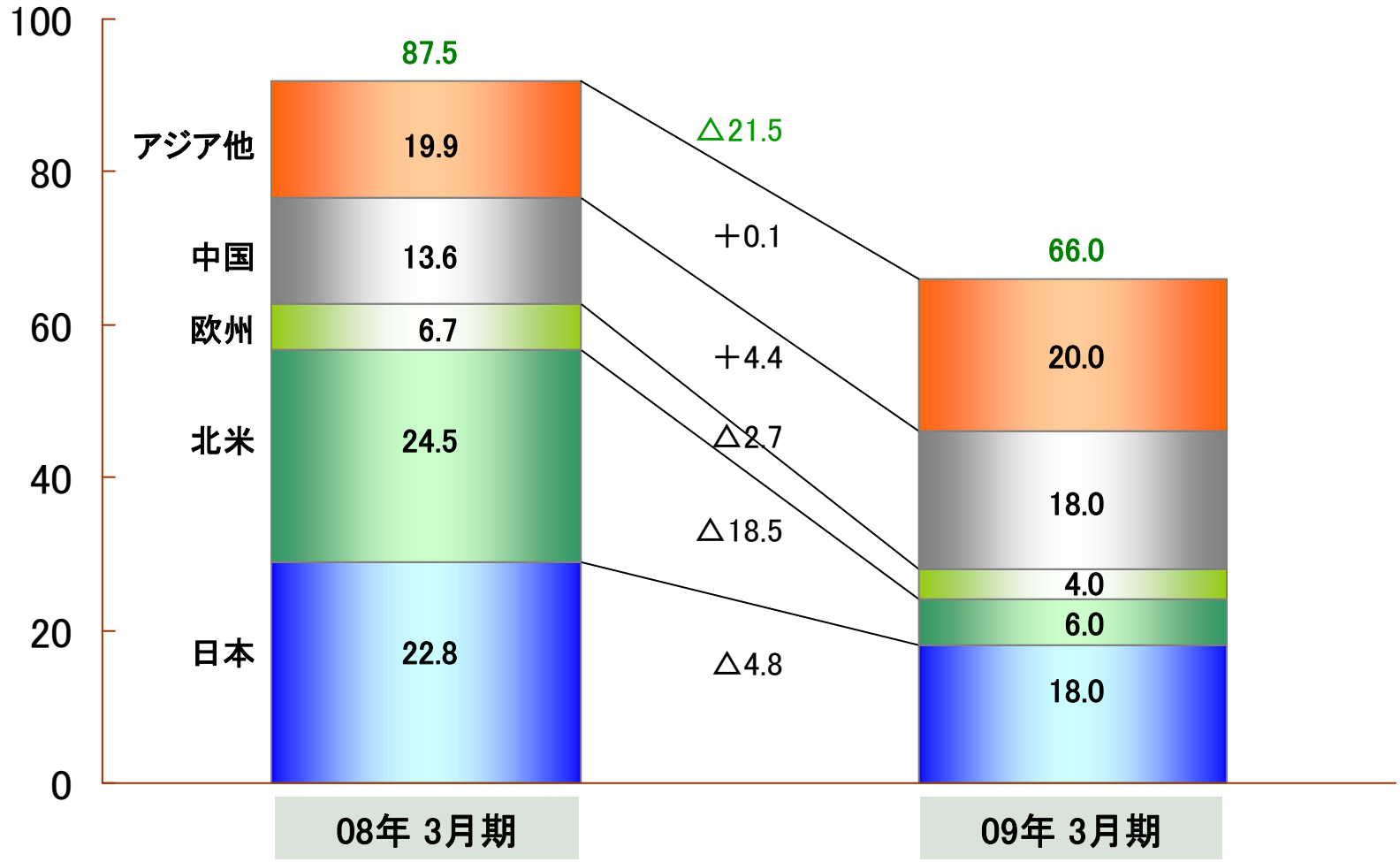
（単位：億円）



四輪駆動系が増収

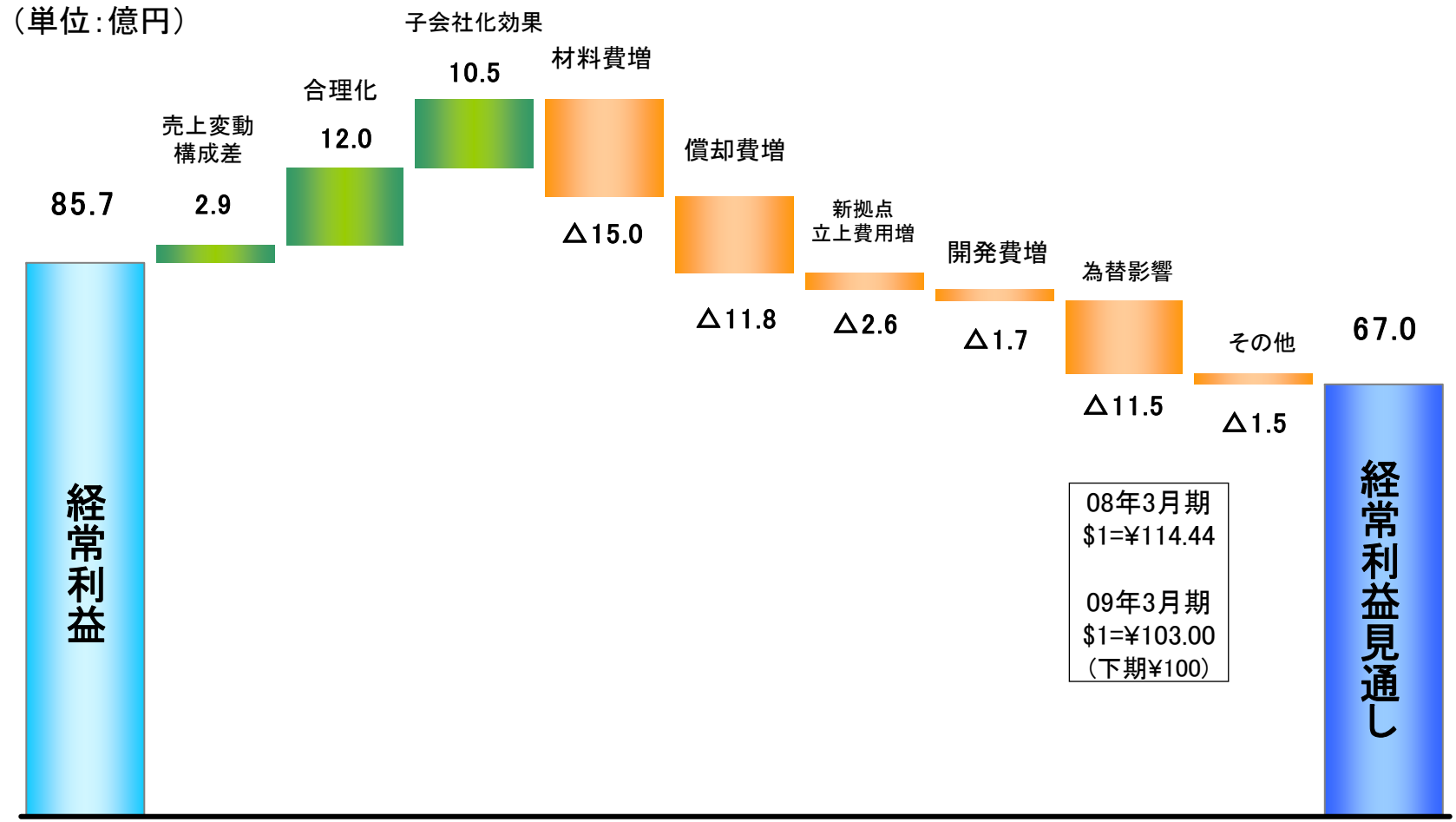
通期見通し ＜連結＞地域別営業利益

（単位：億円）



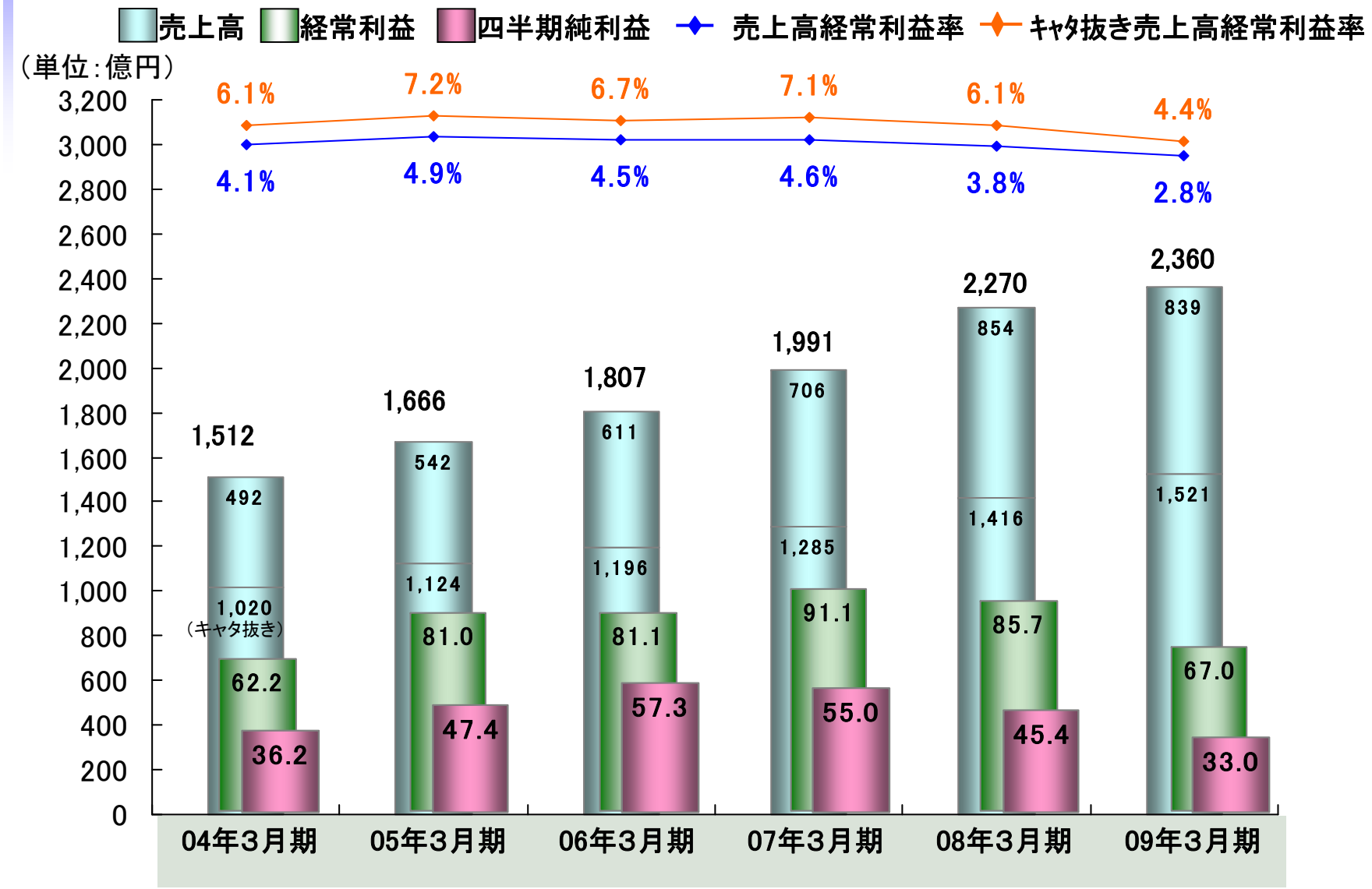
北米の影響が大きく、全体で減益

通期見通し ＜連結＞経常利益 増減要因



材料費増、償却費増及び為替影響等により減益

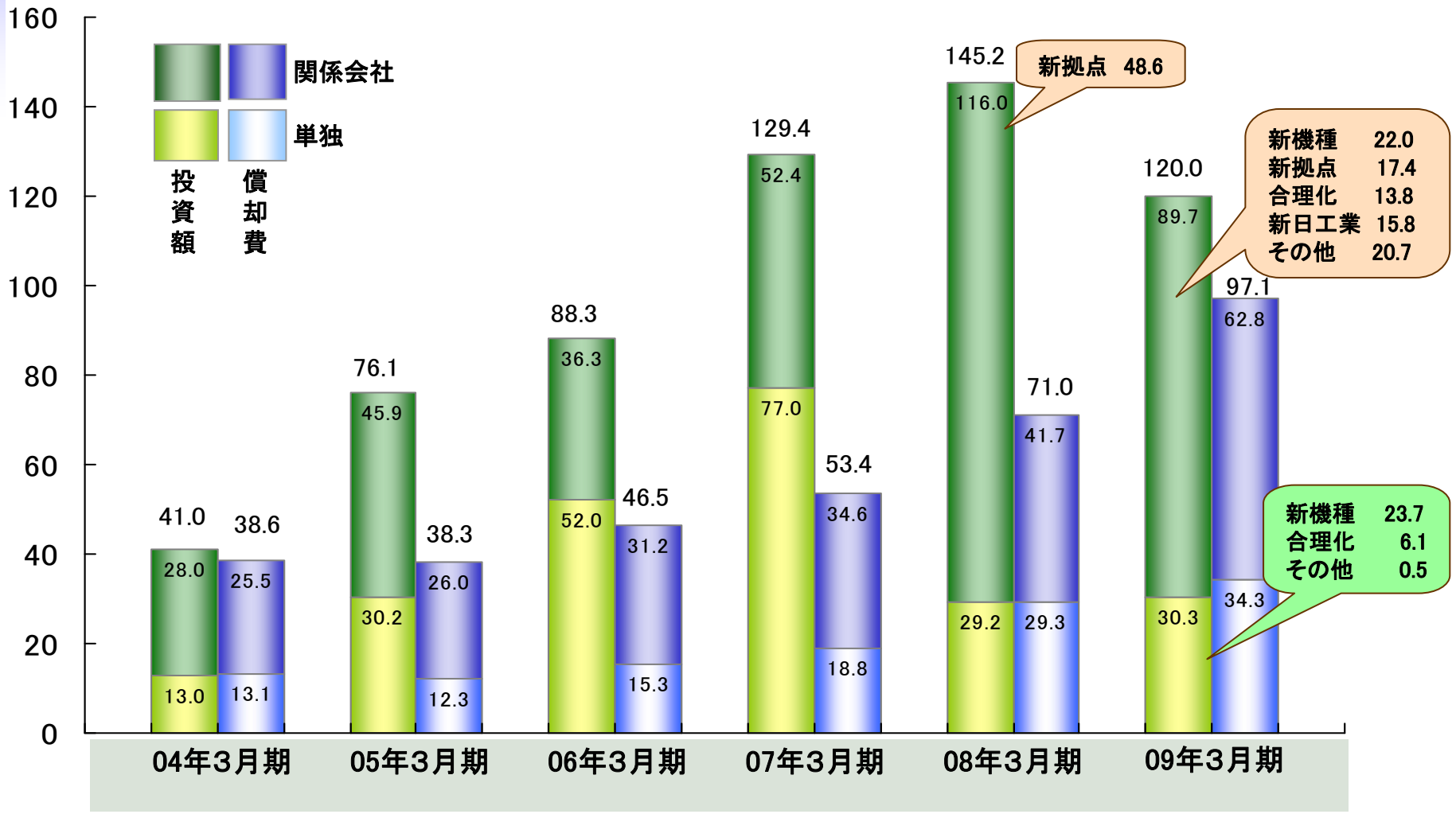
通期見通し ＜連結＞売上及び利益の推移



売上は6年連続の増収となるが、減益見込み

通期見通し ＜連結＞設備投資額の推移

（単位：億円）



新拠点投資は一区切り、生産性向上・開発投資を継続

その他 事業状況

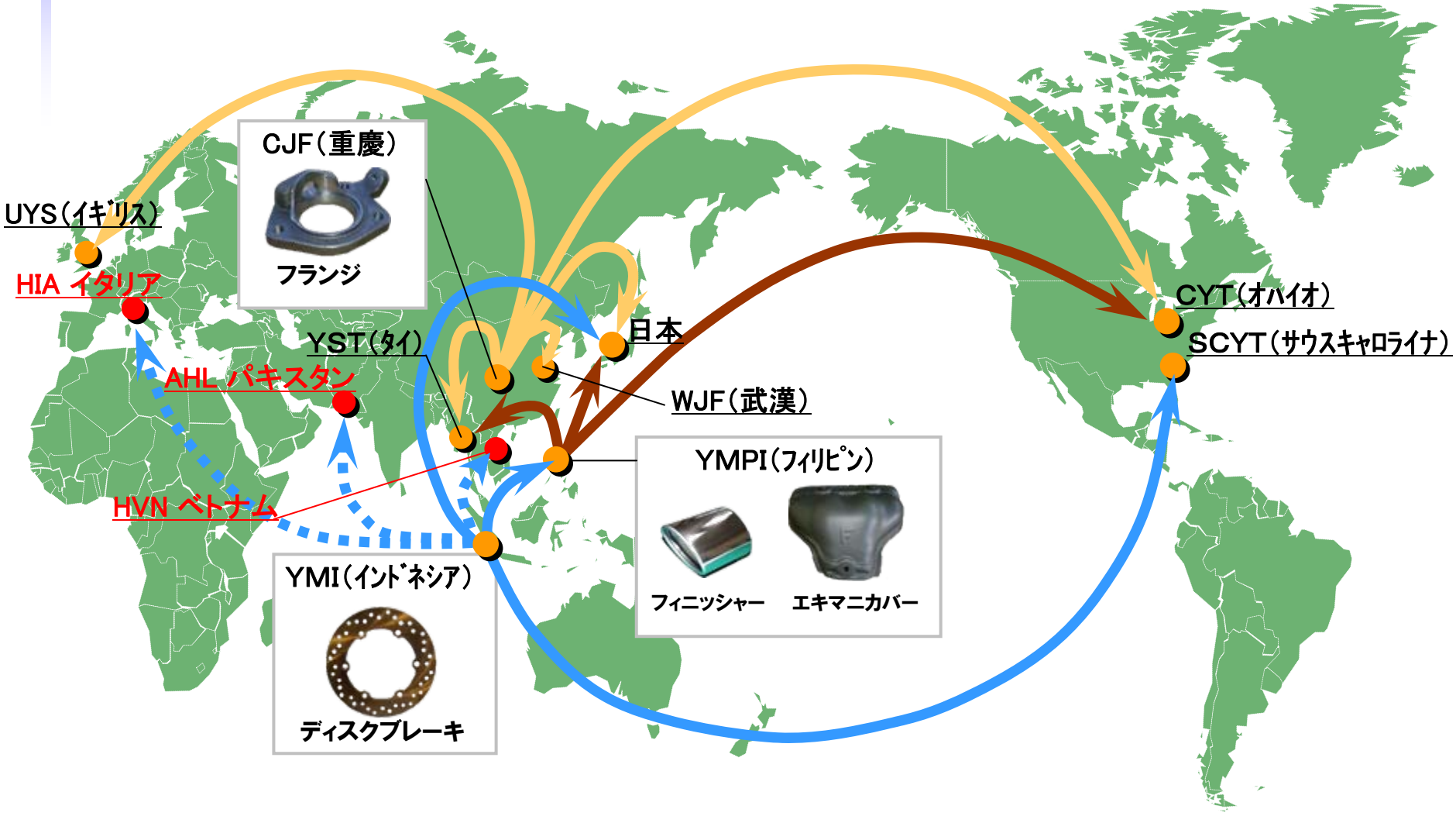
ユタカグローバルオペレーション

・国内4製作所＋1開発センター、海外14拠点体制



お客様の展開に合わせた基盤の確立

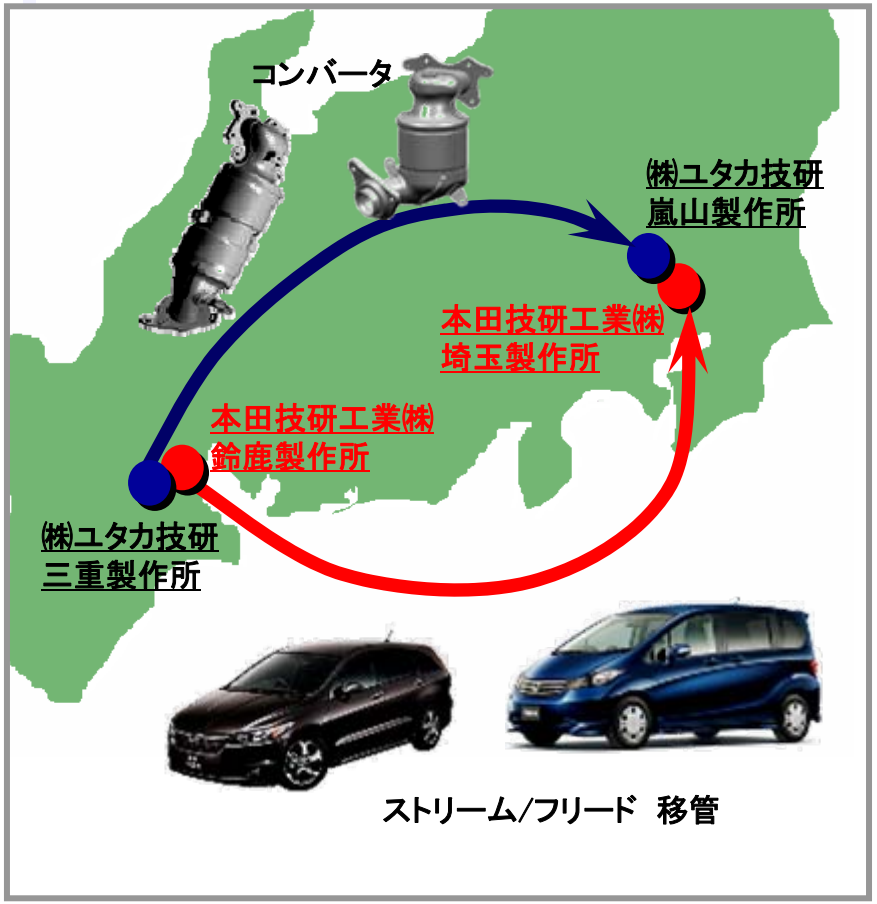
部品相互補完



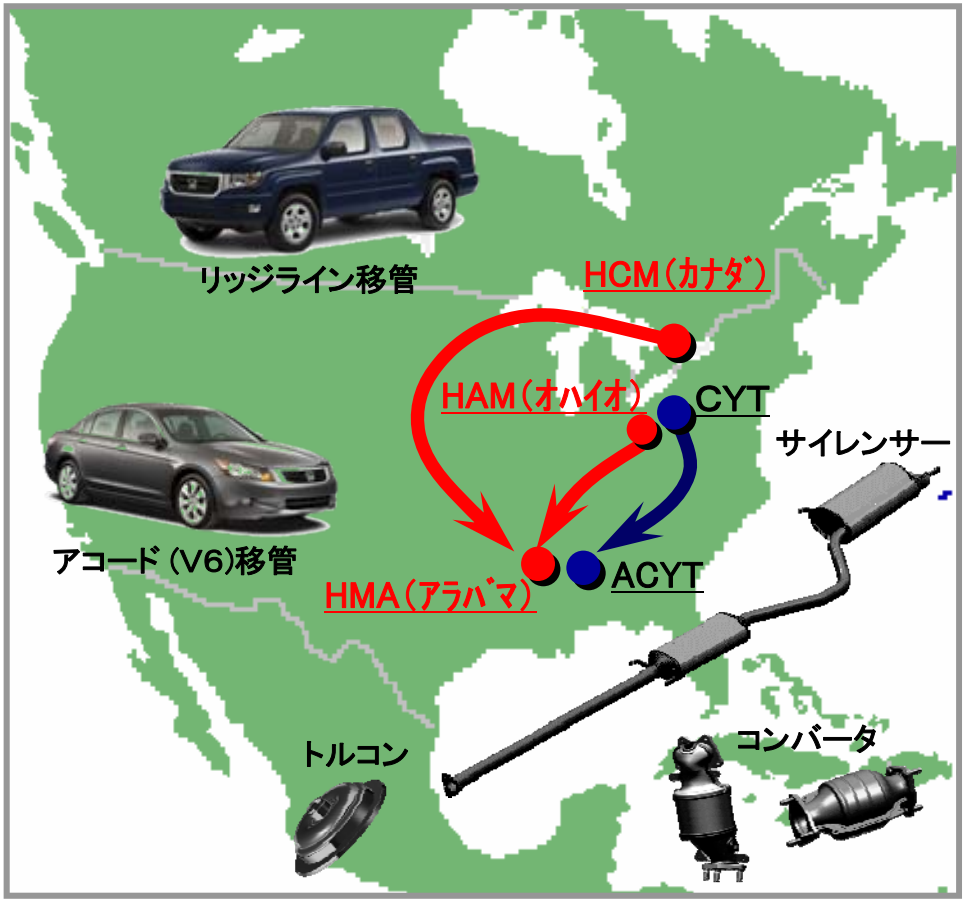
競争力のあるところで集中生産し、グローバルに相互補完

製品相互補完

日本



北米

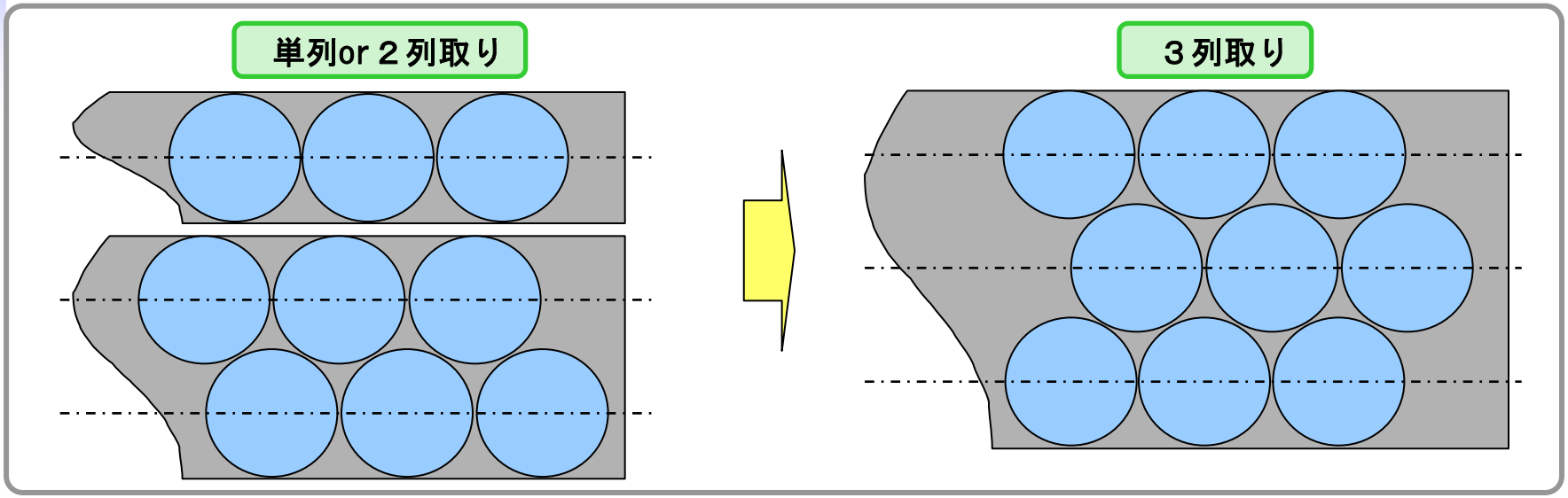


ホンダの車種移管に対し、当社もフレシキブルに対応

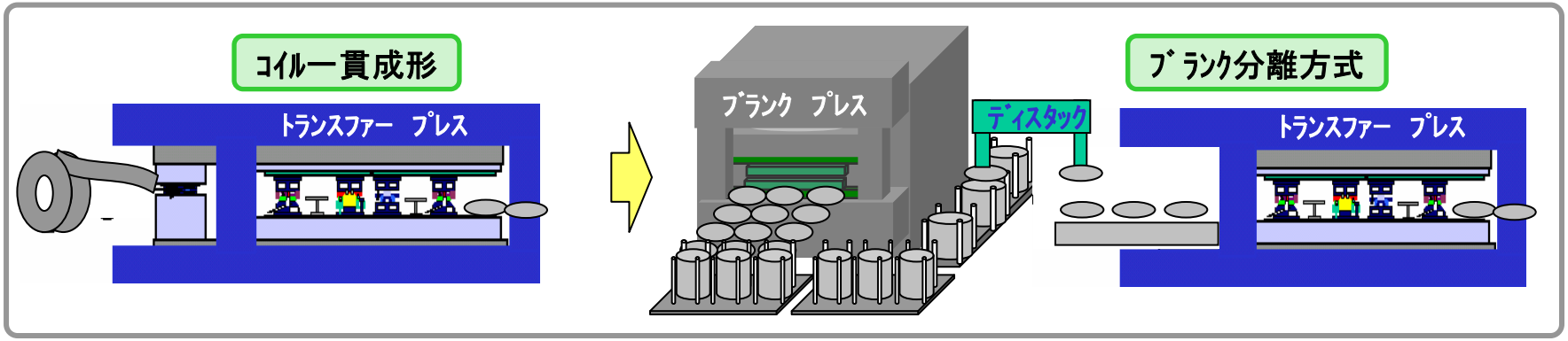
生産性向上の一例

YUTAKA Clean for the Future

・材料の効率的利用



・プレス工程見直し

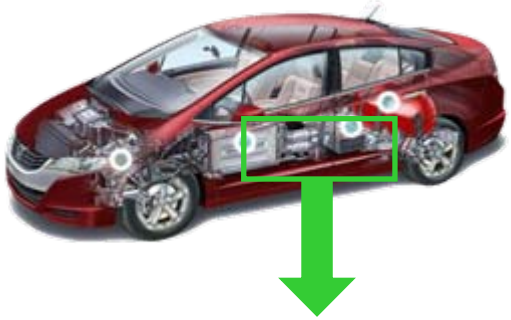


単列/2列取りを3列取り化し、歩留向上。工程を分離し、稼働率UP

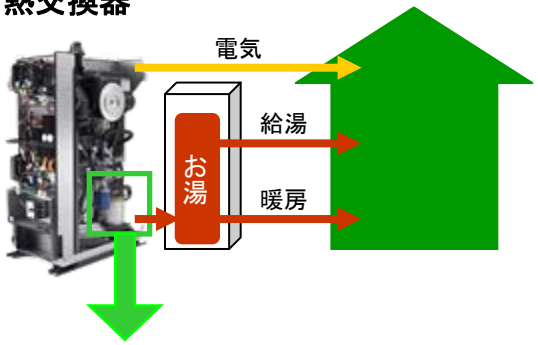
新たなビジネスにチャレンジ

・環境対応部品

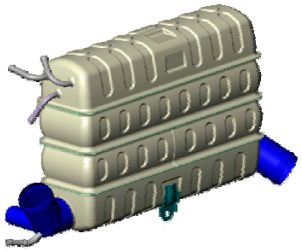
FCX クラリティ用 環境対応部品



ガスコージェネレーションシステム用
熱交換器



新排気系部品



サブCOMP



エキゾーストパイプ



サイレンサー

エネルギー置換部品



熱交換機

・外販展開（スズキ）



エスクード



新機種

駆動系部品



ドライブプレート

コア技術の進化と外販拡大


YUTAKA
Clean for the Future